

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月4日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	東峰村	代表者名	村長 澁谷 博昭
担当者部署	企画政策課	連絡先電話番号	0946-72-2311
担当者役職		担当者氏名	
住所	838-1792 福岡県東峰村大字宝珠山6425		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	米田 剛
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	5Gという、言葉でしか聞いたことのない制度を、地域住民などのセミナー参加者にわかりやすく説明いただいた。これから世の中がどのように進んでいくのか、身近な事例を聞くことによって、参加者は自分のこととして理解することができた。
アドバイザーへの要望事項	今後とも、わからない点を教えていただきたいと思います。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年6月21日	19時00分	21時20分		140
3-2. 派遣場所	会場名	東峰村保健福祉センター いずみ館		最寄駅	大行司駅
	所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山6425			
	最寄駅からの交通手段	徒歩5分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	東峰村民、県職員、朝倉市郡在住者 等	83 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・5G等、通信網の普及 ・予算の確保 ・人員の確保 ・地域樹木の理解促進	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・地域住民等が5Gを活用した生活を具体的に理解する。 ・交流人口を増加させるため、受け入れ側の意識改革	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・5Gの制度内容について ・5Gを活用した「ふるさと納税制度」の活用 ・5Gを活用して、スマホを使った「観光ルート」の設定など、着地型観光 ・住民参加による地域づくりへの5Gの活用方法。 ・総務省総合通信基盤局 企画官 片桐広逸 氏にも「5Gの動向、活用事例」について講演いただいた	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・5Gの活用の有効性を地域住民の方々に理解していただくことができた ・事業の方向性の確認ができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	・事業費の確保 ・制度設計のための人員の確保	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは取っていますが、集計が終わっていません。集計が終わり次第送付します。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	・5Gを活用した「ふるさと納税制度」の構築 ・5Gを活用した「観光ルート」の策定	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

